



# 気 愛

【校訓・学校教育目標】

磨きあえ心  
学びあえ知  
鍛えあえ体

規律正しく、思いやりのある生徒  
正しく考え、進んで学ぶ生徒  
明朗で、たくましい生徒



語りあえ夢

夢を語り、努力を惜しまない生徒

URL <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-shikamachi>

文責 桃坂 靖

～支え合い 認め合い 高め合い～

## みんなの想いが繋がった体育祭

5月13日(月)、晴天の下、令和6年度第53回体育祭を開催しました。10日(金)に生徒会執行部、実行委員長、団長を校長室に呼び、日曜開催についての意見を求めたところ、「中途半端で中止になるより、延期して全種目させてほしい」という想いを伝えてくれました。結果として、延期して本当によかったと思います。平日にも関わらず、多くの保護者の皆様のご参観と声援をいただき、ありがとうございました。

生徒たちは4月中旬から、生徒会テーマ「創造 ～目指せ!! 誠の鹿中生～」の下、自分らしさ、鹿町中らしさを生かしながら練習や準備を進めてきました。

体育祭を昨年度以上に盛り上げようと、選手宣誓を団長2名で行う、生徒会種目をプログラムに入れるなど新しい試みを考えてくれたことは、とても嬉しかったです。3年生の中学校生活最後の体育祭を成功させようという想いが、伝わってきました。1・2年生もこの想いに応えようとがんばっていました。



競技・演技に一生懸命に取り組む姿から、「支え合い、認め合い、高め合い」のある鹿町中を感じることができました。また、「自分の良さを出そう」「仲間の良さを探そう」「集団の良さをさらに磨こう」という一体感も感じることができました。



応援合戦では、両団長がこれまでの練習の成果を出し切ろうと、全力で団を引っ張ってがんばりました。大きな声がグラウンド中に響き渡り、工夫を凝らした応援が披露されました。



走るのが速い生徒も遅い生徒もいます。声の大きい生徒も小さい生徒もいます。恥ずかしがらずに演技できる生徒、できない生徒がいます。いろんな個性をもった生徒たちが集まっているのが学校です。

この大会では、生徒たちは長所を生かして取り組み、短所をみんなでカバーし合って取り組む場面が多く見られました。行事を通して、集団生活で大切にしなければならないことを体感できたのではないのでしょうか。今後の学校生活でも、この大会から学んだことを十二分に生かして、何事にも挑戦し、自分を磨き続けてくれることを期待しています。



最後に、鹿町中学校の「団結力」を地域や保護者の皆さんに見せることができ、集ったすべての人たちに元気と勇気を与えるものになったと思います。

皆さん、お疲れ様でした。

### 体育祭成績

競技の部	優勝	青組	準優勝	赤組
応援の部	優勝	赤組	準優勝	青組



※ホームページにも記事をアップしていますので、ご覧いただければ幸いです。